

一以貫之

敦賀気比高等学校
第1学年 学年通信 第1号
発行 令和2年4月20日(月)

(いちいかんし) 「一を以って之を貫く」とも読みます。
孔子の『論語』にある言葉で「一つの思いを 曲げずに貫き通す」という意味です。
自分がこれと想ったことは、諦めずに最後まで頑張り通しましょう！

新入生・保護者の皆様

新型コロナウイルス感染症拡大が続くなか、いかがお過ごしでしょうか。

本校におきましては、刻々と変化する情勢にあわせ、適切な対応をとるべく動いて参りましたが、4月7日に準備しておりました入学式もできなくなり、本来であれば親しく顔を合わせて高校生活を送るはずでした日々が失われたことが残念でなりません。

また、新入生および保護者の皆さんには、少なからず不安をもたれていることとお察しします。

学校が始まりましたら、皆さんの今後の更なる成長を期待し、応援させていただけるよう準備しております。

1日も早い学校再開を期待して、今しばらく家庭での待機をお願いいたします。

高校1年 学年団一同

入学おめでとう

学年主任 時岡 隆夫 先生

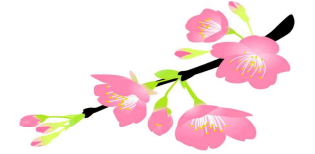
新入生のみなさん、入学おめでとうございます。それぞれ希望に胸膨らませていることと思います。高校の3年間は自分の人生を決めるうえでとても重要な時間です。しっかりとした目標を定め、前に進んで下さい。

ただ、日々の生活は楽しいことばかりではありません。時には困難に立ち向かわなくてはならないこともあるでしょう。そんな時、困難に対して前向きに付きあうことができれば充実した高校生活を送れるのではないのでしょうか。

みなさんにとってこれから始まる3年間でどうなるか。それはみなさんの心の持ちようによるのです。みなさんの高校生活が充実したものになるよう精一杯サポートしたいと思います。一緒に頑張りましょう。



先生方からのメッセージ



1組担任 井筒 琢哉(いづつ たくや) 先生 担当教科;英語
入学おめでとうございます。

新しいことが始まる時は期待と不安の気持ちでいっぱいだと思いますが、全力でサポートするのでこれから始まる気比高校での生活を全力で楽しんで充実させて下さい。よろしくお願いします。

2組担任 澤崎 信宏(さわざき のぶひろ) 先生 担当教科;数学
入学おめでとうございます。

義務教育を終えたみなさんは、自分の行動に責任を持てる年齢になりました。やるべき時はやる、はじめて良い時は思いっきり楽しむ、そんなメリハリある生活を心がけて、高校生活を充実したものにしてください！

3組担任 田丸 摂子(たまる せつこ) 先生 担当教科;音楽
入学おめでとうございます。

期待と不安があると思いますが、何事も一緒に分かち合い、ともに成長していきましょう。

目標を持ち一日一日を丁寧に生きること、仲間を大切にすることを心がけ、高校生活を思い切り楽しんでください。皆さんの充実した高校生活を全力で応援します。

4組担任 米澤 豪(よねざわ ごう) 先生 担当教科;社会
入学おめでとうございます。

これから楽しいこともあれば、つらいこともあります。入学したときの素直な気持ちを忘れずに、3年間を過ごしましょう。私も皆さんと共に成長していければと思います。

5組担任 奥瀬 龍太郎(おくせ りゅうたろう) 先生 担当教科;英語
入学おめでとうございます。

一度しかない貴重な青春時代です。手を抜いている暇なんてありませんよ。勉強に部活に遊びに、全力で取り組んでいきましょう！よろしくお願いします。

6組担任 坂本 陽一郎(さかもと よういちろう) 先生 担当教科;保健体育
入学おめでとうございます。ようこそ、名門 敦賀気比高等学校へ！

みんな、期待と不安でワクワクがいっぱいのことでしょう。私、“狼の皮をかぶった羊”坂本が、ピカピカの1年6組の皆さんを全力でお手伝いします。

君たちが思うほど甘くはない高校生活、慣れるまでには少し時間がかかるかも知れませんが、何事も“先手必勝”。クイックに乗りきって行きましょう！！

7組担任 李 開(り かい) 先生 担当教科;情報
入学おめでとうございます。

3年後のなりたい自分を想像しながら、何事にも積極的に取り組み、高校生活が実り多き3年間になるようにしてください。精一杯後方支援をしたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

副担任 河端 良斉(かわばた りょうさい) 先生 担当教科;理科
入学おめでとうございます。

何かに挑戦してできないことを失敗とは言いません。生まれたばかりの頃は歩けなかったように、最初はできないことが当たり前なのです。できないことにこそ、果敢に挑戦してください。

副担任 中野 洋一郎(なかの よういちろう) 先生 担当教科;国語
入学おめでとうございます。

高校生活を面白くするのも、つまらなくするのも皆さんの考え方次第です。自分の失敗を人のせいにするような幼いことはもうやめて、何事も自分のこととしてとらえ前へ進んでいきましょう。私たち教職員は皆さんを精一杯サポートしていきます。お互い良い1年にしましょう。